

2017年春 実施 海外体験プログラム(ファカルティレッドプログラム/FL) 参加者募集!

NEW



マドリッドで学ぶ
スペイン語とスペイン文化



課題解決型のフィールドワークを
通して「ドイツ」に学ぶ!



FLとは?

Faculty-Led型 Program 略して**FL**。
東北大生が春の長期休業期間中に行く、
**テーマ学習を中心とした短期留
学プログラム**です。

**語学研修、テーマ学習、フィールドワーク、現
地学生との交流・協働**をプログラムに取り入れ、
短期間で研修先の言語・文化を教員指導のも
と吸収することができます! 日本では得られな
い貴重な体験を通して、**国際的な視野**を広げ
たい人、自分の関心のあるテーマをしっかりと勉
強したい人、**引率教員**のサポートを得ながら研
修したい人に適したプログラムです。

FLの
ポイント!

- ①**手厚い経済的支援**の可能性あり!
⇒**プログラム費**(授業料等)=13万円程度
(参加者1人あたりの平均)
⇒**給付型奨学金**=8万円(月額)
- ②**2単位付与**されます!
(全学教育科目カレントトピックス科目
「海外フィールドワーク」)

長期の留学を検討
している人にも最適
なプログラム!

2017年春FL募集説明会開催 (SAP説明会内に説明します)

ファカルティレッドプログラムの内容や、応募・選考方法についての
説明会です。参加しなくてもFLの応募は可能ですが、プログラムに
ついてきちんと情報収集したい方は是非参加してください!

10月13日(木) 18:30~20:30

**マルチメディア教育研究棟 2階大ホール
(川内北キャンパス)**

応募書類受付期間

10月13日(木)

~

11月6日(日)

*応募方法は、下記ウェブ
サイトを参照ください。

実施: 東北大学 高度教養教育・学生支援機構

お問合せ: (株)JTB東北 法人営業仙台支店 (東北大学FLプログラム係) 担当: 佐々木・手島・野森

URL: <http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/application/12045/>

E-mail: faculty-led@th.jtb.jp Tel: 022-263-6714

2017年春実施 FLプログラム詳細

プログラム名	マドリッドで学ぶ スペイン語とスペイン文化	課題解決型のフィールドワークを 通して「ドイツ」に学ぶ
派遣先	スペイン・コンプルテンセ大学	ドイツ・パーダーボーン大学 他
派遣人数	15名	15名
実施期間	プログラム期間：2月13日(月)～2月24日(金) 2月12日(日)日本発、2月26日(日)日本帰国の予定	プログラム期間：3月6日(月)～3月17日(金) 3月5日(日)日本発、3月19日(日)日本帰国の予定
参加対象	学部1・2年生 優先	学部生 優先
語学要件	無し (ただしスペイン語の学習経験がある学生 が優先される)	無し
滞在形態	寮	学生向け宿泊施設 又は ホテル
参加費用(自己負担金額)	20～25万円程度 (内訳：航空券、滞在費、海外旅行保険等) ※食費・現地交通費は別途がかかります。	20～25万円程度 (内訳：航空券、滞在費、現地交通費、海外旅行保険等) ※食費は別途がかかります。
◆奨学金	◆奨学金受給要件を満たした学生には 8万円の奨学金支給予定	◆奨学金受給要件を満たした学生には 8万円の奨学金支給予定
現地研修内容 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> 参加学生の希望や意欲を反映させたプログラムを作る。 午前は語学研修、午後は文化を学べる場所でのフィールドワークを行う予定。 マドリッド市内の文化施設訪問や世界遺産の街トレド、歴史的遺産の多いセゴビア(予定)へのフィールドトリップを実施する。 現地学生との交流や日本文化の紹介を行う。 スペインに関するテーマについて調査し、プレゼンテーションを行う。 担当教員が引率。 	<ul style="list-style-type: none"> パーダーボーンを中心に、ドイツ国内の数都市にてフィールドワークを行う。 「ドイツと移民」をテーマに参加者がそれぞれの関心に沿ったサブテーマを設定し研修する。 1週目はパーダーボーン大学でドイツ語、ドイツ文化、移民政策について学ぶ。 2週目はドイツの名門大学であるハイデルベルク大学やゲッティンゲン大学の訪問やベルリンでのフィールドワークを行う。 現地の学生との協働学習や交流を行う。 現地学生と「Japan Night」を企画し、大学関係者や地域の人々に対して日本を紹介する。 担当教員が引率。
プログラム 担当教員 (引率者)	高度教養教育・学生支援機構 セシリア・シルバ 講師	高度教養教育・学生支援機構 末松 和子 教授

*上記内容は、変更の可能性あり。

*時期により航空運賃に変動の可能性あり。為替レートの変動により、現地滞在費が上記記載金額を上回る可能性あり。

*募集人員に満たない場合のみ外国人留学生、大学院学生の参加可能性あり。但し、プログラム費は自己負担。奨学金は、外国人留学生(在留資格が「永住」の場合を除く)は受給不可。

*非正規学生は申し込み不可。